

2017年3月期第1四半期 決算説明会

カシオ計算機株式会社

2016年8月2日

CASIO[®]

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

2017年3月期 第1四半期連結決算概況

CASIO

単位：億円 ①

連結	2016／3月期	2017／3月期	
	第1四半期	第1四半期	前年比 増減額
売上高	795	743	-52
営業利益	91	71	-20
利益率	11.4%	9.6%	-
経常利益	95	25	-69
当期純利益	66	24	-42

＜対前年比減収減益の主要因＞

取引主要通貨の大幅な円高の影響

・売上：約50億円強

・営業利益：約20億円強

＜主力事業の概況＞

時計：G-SHOCK好調

スマートフォンリンクモデル(EDIFICE)好調

教育：関数電卓拡大

高価格帯ピアノをグローバルで拡大

デジタルカメラ：熊本地震の影響

2017年3月期決算予測

CASIO

単位：億円 ④

連 結	2017/3月期			
	上期計画	前年比 増減額	通期計画	前年比 増減額
売上高	1,700	-40	3,700	+177
営業利益	200	-16	480	+58
利益率	11.8%	-	13.0%	-
經常利益	165	-52	460	+49
当期純利益	115	-39	330	+18

セグメント別売上・営業利益

CASIO

単位:億円

⑤

連結		2017/3月期			
		1Q実績	上期計画	通期計画	前年比増減額
売上高	コンシューマ	638	1,450	3,145	+135
	システム	86	210	470	+43
	その他	19	40	85	▲1
	合計	743	1,700	3,700	+177
営業利益	コンシューマ	92	230	525	+35
	システム	▲9	▲5	0	+18
	その他	0	0	0	+1
	調整額	▲11	▲25	▲45	+4
	合計	71	200	480	+58

- ・好調を持続している時計・教育事業のさらなる拡大
- ・新規事業の早期立ち上げによる業績貢献

により通期計画を達成

時計

全ジャンルにスマートフォンリンク機能を投入

関数電卓

新興国の中学生マーケット主体に開拓

楽器

CELVIANO Grand Hybrid (GHシリーズ) の本格的な販売拡大

- ・**経営ノウハウネット事業**

- ・**2.5Dプリンター**

9月に具体的内容を発表予定

- ・今期中に5事業の内2事業について
整理統合を進め、収益性の改善を図る

・配当

安定配当の維持を基本に、業績に応じた
成果配分を実施

・自社株取得

市場動向等タイミングを見極め機動的に対応

END